

## PCB 廃棄物処理基本計画に基づく PCB 廃棄物の発生量、保管量及び処分量の見込み

PCB 廃棄物処理本計画において、毎年度 PCB 廃棄物の発生量、保管量及び処分量の見込みを示しているところ。表 1 に、大型変圧器等、大型コンデンサー等、安定器、低圧変圧器及び低圧コンデンサーに該当するもので小型のもの（以下「小型変圧器・コンデンサー」という。）並びに汚染物等（小型変圧器・コンデンサーを除いたものに限る。以下「その他汚染物等」という。）の平成 29 年 3 月 31 日までの処分量、平成 29 年 3 月 31 日時点の保管量及び所有量並びに平成 29 年度以降の発生量（平成 29 年 3 月 31 日時点で保管されている高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物量及び同日時点で所有されている高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の合計量をいう。以下同じ。）及び処分量の推計を示し、表 2 に平成 28 年度における PCB 廃棄物量の変化を示す。

なお、表中の「保管量」は、PCB 特措法に基づき都道府県市に対して高濃度 PCB 廃棄物としての届出があったものの数量を示す。「所有量」は、大型変圧器及び大型コンデンサーについては、電気事業法に基づき産業保安監督部に対して高濃度 PCB 含有電気工作物として届出があったものの数量、安定器及び小型変圧器・コンデンサーについては、PCB 特措法に基づき高濃度 PCB 使用製品として届出があったものの数量を示す。

また、各廃棄物の集計方法を精査し、昨年度の方法から以下のとおり変更している。

**【大型変圧器等・大型コンデンサー等】**

昨年度の基本計画においては、10kg 以上のもののみを計上していたが、今年度は JESCO での処理実態に則して、3kg 以上～10kg 未満のものも計上している。

**【安定器】**

昨年度の基本計画においては、届出情報のうち単位が「個」で報告されたもののみを計上していたが、今年度は「個」以外で報告されたもの（kg、L、缶等の容器）も計上している。具体的には、換算係数について、処理の実態に応じ、kg、L で報告があったものは 2.12 kg (L) /個、缶等の容器で報告があったものは、10 個/容器で換算を行った。

この結果から、処分量はいずれも着実に増加しており、集計方法の見直しを行わなかった場合は、使用中の大型変圧器等、安定器及び小型変圧器・コンデンサー以外は減少傾向にあり、掘り起こされる量よりも処分される量が多いと言える（集計方法の見直しを考慮すると、これらに加え保管中の大型コンデンサー等も増加）。

なお、表 1 及び表 2 に示すもののほか、廃ポリ塩化ビフェニル等が保管されており、順次処理が行われる見込みである。また、特別措置法又は電気事業法の届出義務があるにもかかわらず未届けのポリ塩化ビフェニル廃棄物及びポリ塩化ビフェニル使用製品が存在する。

表 1 高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の発生量、処分量、保管量及び所有量の見込み

年度	発生量	処分量	保管量	所有量
平成28年度 まで	—	大型変圧器等 14,028台 [14,021] (13,299) 大型コンデンサ ー等 269,930台 [258,469] (234,421) 安定器 2,735,122個 (1,978,205) 小型変圧器・コン デンサー 1,176,975個 (647,209) その他汚染物等 394トン (280)	大型変圧器等 2,798台 [2,770] (3,313) 大型コンデンサ ー等 72,848台 [56,268] (67,378) 安定器 3,753,363個 [3,434,775] (3,781,921) 小型変圧器・コン デンサー 423,156個 (598,804) その他汚染物等 591トン (660)	大型変圧器等 437台 [337] (337) 大型コンデンサ ー等 9,003台 [8,984] (12,878) 安定器 87,290個 [87,022] (79,785) 小型変圧器・コン デンサー 2,105個 (1,136)
平成29年度 以降	大型変圧器等 3,235台 [3,107] (3,650) 大型コンデンサー 等 81,851台 [65,252] (80,256) 安定器 3,840,653個 [3,521,797] (3,861,706) 小型変圧器・コン デンサー 425,261個 (599,940) その他汚染物等 591トン (660)	大型変圧器等 3,235台 [3,107] (3,650) 大型コンデンサー 等 81,851台 [65,252] (80,256) 安定器 3,840,653個 [3,521,797] (3,861,706) 小型変圧器・コン デンサー 425,261個 (599,940) その他汚染物等 591トン (660)	—	—

※丸括弧内の数量は平成28年3月末時点の数量、角括弧内の数量は集計の方法を  
 昨年度から見直さなかった場合の平成29年3月末時点の数量を示す。

表 2 平成 28 年度における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の発生量、保管量及び所有量の変化並びに処分量

発生量変化	保管量変化	所有量変化	処分量
大型変圧器等 -415台 [-443]	大型変圧器等 -515台 [-543]	大型変圧器等 100台 [100]	大型変圧器等 729台 [722]
大型コンデンサー等 1,595台 [-15,004]	大型コンデンサー等 5,106台 [-11,110]	大型コンデンサー等 -3,875台 [-3,894]	大型コンデンサー等 35,509台 [24,048]
安定器 -21,053個 [-339,909]	安定器 -28,558個 [-347,146]	安定器 7,505個 [7,237]	安定器 756,917個
小型変圧器・コンデンサー -174,679個	小型変圧器・コンデンサー -175,648個	小型変圧器・コンデンサー 969個	小型変圧器・コンデンサー 529,766個
その他汚染物等 -69トン	その他汚染物等 -69トン		その他汚染物等 114トン

※角括弧内の数量は集計の方法を昨年度から見直さなかった場合の数量を示す。

(参考) H28.3 時点の安定器の届出情報

単位	廃棄物 届出数量	使用中 届出数量	換算 係数	換算後廃棄物 届出数量	換算後使用中 届出数量
個	4,191,716	87,172	1	4,191,716	87,172
Kg	598,182	208	2.12	282,161	98
L	35,620	0	2.12	16,802	0
容器	1,801	2	0.1	1,8010	20
計				4,508,689	87,290